



つくばみらい市 議会だより



# みらいのとびら

令和3年8月1日発行 第61号



## Contents

特	集	.....	P 2
一	般	質	問.....
			P 8

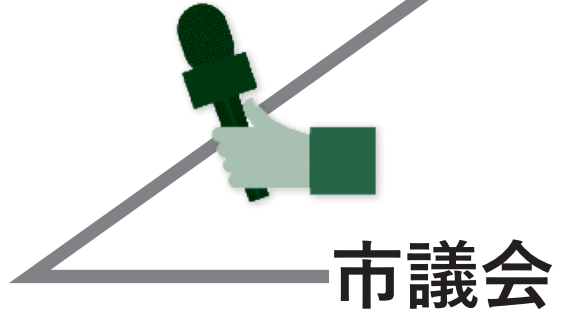
**特集** 公共施設里親制度

# ドレミファソライズFC つくばみらい



関 慶広 代表

# ドレミファソライズFC つくばみらい



**Q** 現在何人で活動されていますか。

**A** 登録は30人ほどいます。最近は、保護者のニーズが多様化していますので、きめ細かいサービスをするために、人数をおさえている状況です。

**Q** 活動内容を教えてください。

**A** つくばみらい市を拠点に2008年3月から活動しているサッカー療育の放課後等デイサービスです。私たちは、小学生から高校生までを対象にサッカー活動などを行います。

今回は、つくばみらい市の「公共施設里親制度」に登録し、月に1回、みらいの森公園でサッカークラブ活動とともに、ごみ拾いのボランティア活動をされている「ドレミファソライズFCつくばみらい」の関慶広代表にお話を伺いました。

**Q** 公共施設里親制度に登録するきっかけは何だったのでしょうか。

**A** みらいの森公園で放課後等デイサービスの活動をすると決めた当初から、何かこの場所で社会貢献活動



サッカー活動



ごみ拾い活動



が出来ないかと考えていたところ、市の公共施設里親制度を知ったのがきっかけです。  
 今では、毎月、月末の土曜日にごみ拾いのボランティア活動をしています。

**Q** 子どもたちもごみ拾い活動を楽しんでいるように見えますね。

**A** 子どもたち全員、楽しみながら、ごみ拾い活動を行っています。

**Q** この活動を通じて、子どもたちに伝えたいことなどありますか。

**A** まず子どもたちに楽しんでボランティア活動をしてもらうことです。

また、自分たちが使っている公園や遊具などを大切にするといいことが、わかってもらえたらなと思っています。

**Q** この活動を通じて良かったなと思うことはありますか。

**A** 地域の方が興味を示され、一緒に活動を行うなど、連携がとれたことが良かったと思います。

また、子どもたちが楽しく活動できるのが嬉しいです。

現在、本市では16団体、142人の方々が公共施設の里親として活動をされています。

本日はお忙しい中、取材にご協力いただきましてありがとうございます。

(取材者 小林芳子 守谷智明)

# つくばみらい市の こんなことが決まりました

第2回定例会 6月1日～6月17日

(17日間)

## 議案審議

### ●第2回定例会で審査した案件

市長提出案件	25件
議員提出案件	2件
計	27件

#### 市議会全員が抗原検査を実施

第2回定例会開会日の6月1日に、新型コロナウイルスの感染防止のため市議会18人全員が抗原検査を実施しました。検査キットは市議が自費で購入し、全員が陰性の結果となりました。

これからも市議会では、徹底した感染症予防対策に取り組んでまいります。



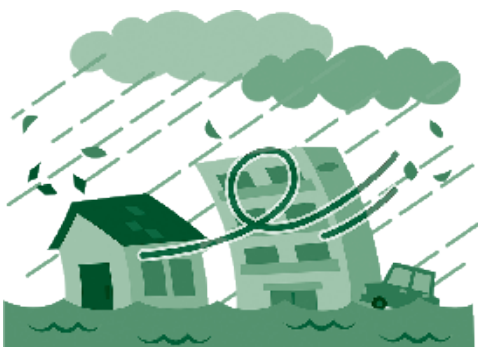
## Pick up 1

つくばみらい市議会業務継続計画  
(議会BCP)を策定しました

つくばみらい市議会では、大規模災害や新感染症などが発生した場合でも、議会の機能を停止することなく、議会運営するため「つくばみらい市議会業務継続計画(議会BCP)」を策定しました。  
(令和3年6月8日・議会全員協議会で決定)

### BCPとは

災害や大規模事故など不測の事態を想定して、業務継続の視点から具体的な取り組み等について定めた計画です。



## Pick up2

議案第44号  
つくばみらい市市民センター条例の一部を改正する条例

みらい平市民センターにテレワーク等に活用できるスペースを開設します

新しい生活様式や働き方に対応するため、8月24日に開所する「みらい平市民センター」にテレワーク等で活用できるスペースを設置し、市民の利便性を向上させます。

### こんな質問がありました

**Q** 他の施設では、市外の方が利用するケースがみられるが、市民優先ではないのか。

**A** 市内在住、在勤在学のほか、市外の方も利用できているが、その場合1.5倍の料金となる。市外の方の利用が多くなる場合は、利用状況を見ながら考えたい。

## Pick up3

同意第1号（第3号）  
固定資産評価審査委員会委員の選任について  
同意第4号  
教育委員会委員の任命について

人事紹介について

固定資産評価審査委員会委員の任期が令和3年6月30日に満了することに伴い、次の方を選任することに同意しました。

村上 功夫 (再任)

寺脇 利美 (再任)

富山 利夫 (再任)

教育委員会委員の任期が令和3年6月27日に満了することに伴い、次の方を任命することに同意しました。


久下 伸子 (再任)

## 令和3年第2回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結果
報告第 2 号	令和2年度つくばみらい市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
報告第 3 号	令和2年度つくばみらい市水道事業会計予算繰越計算書について	報告
報告第 4 号	令和2年度つくばみらい市下水道事業会計予算繰越計算書について	報告
報告第 5 号	令和2年度つくばみらい市一般会計継続費繰越計算書について	報告
報告第 6 号	令和2年度つくばみらい市水道事業会計継続費繰越計算書について	報告
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（第1号） （令和2年度つくばみらい市一般会計補正予算（第13号））	承認
承認第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（第2号） （つくばみらい市税条例等の一部を改正する条例）	承認
承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（第3号） （つくばみらい市都市計画税条例の一部を改正する条例）	承認
承認第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（第4号） （つくばみらい市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例）	承認
承認第 5 号	専決処分の承認を求めることについて（第5号） （令和3年度つくばみらい市一般会計補正予算（第2号））	承認
同意第 1 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
同意第 2 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
同意第 3 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
同意第 4 号	教育委員会委員の任命について	同意
議案第 39 号	つくばみらい市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 40 号	つくばみらい市国民健康保険税条例及びつくばみらい市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 41 号	つくばみらい市介護保険条例及びつくばみらい市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	議案名	結果
議案第 42 号	つくばみらい市運動公園等条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 43 号	つくばみらい市市民農園条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 44 号	つくばみらい市市民センター条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 45 号	工事変更請負契約の締結について	原案可決
議案第 46 号	市道路線の変更について	原案可決
議案第 47 号	市道路線の認定について	原案可決
議案第 48 号	令和 3 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 3 号)	原案可決
議案第 49 号	令和 3 年度つくばみらい市一般会計補正予算 (第 4 号)	原案可決
発議第 3 号	つくばみらい市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
発議第 4 号	つくばみらい市議会会議規則の一部を改正する規則	原案可決

番号	請願・陳情名	結果
陳情第 1 号	「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める陳情	全議員及び執行部に配布



**【反対討論】**  
間宮美知子議員

つくばみらい市運動公園等条例の一部を改正する条例

議案第 42 号……………  
第 2 回定例会

**討  
論**

**議  
案  
質  
疑**

議案第 44 号……………  
つくばみらい市市民センター条例の一部を改正する条例

【質疑者】  
横田透議員

第 2 回定例会

# 聴きたい 知りたい 市政

一般質問  
(要旨)

## 一般質問とは？

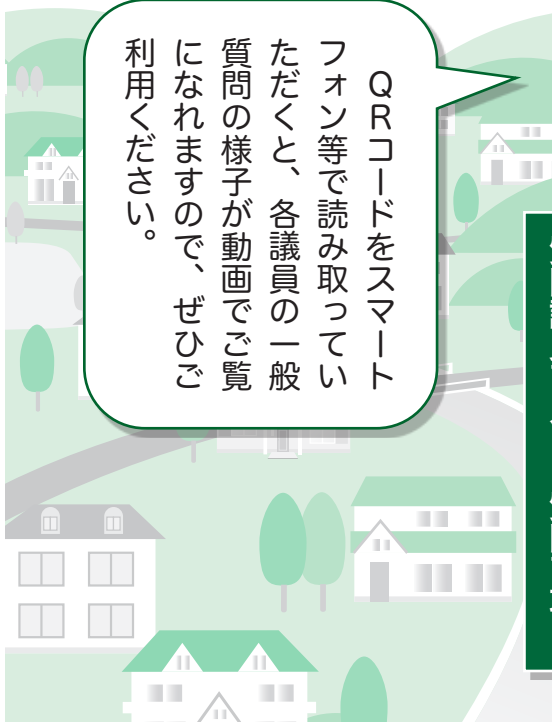
皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問は、議員本人が概ね200字を目安に要約しています。

質問議員10人

質問18項目

QRコードをスマートフォン等で読み取っていただくと、各議員の一般質問の様子が動画でご覧になれますので、ぜひご利用ください。



## 高齢者の健康増進と公園の有効利用について



小林 芳子

### ●小林芳子議員

公園は、市民の憩いの場所として利用されているが、公園内にベンチが少ないと感じている。外出だけでも健康増進につながると考えるが、健康器具型のベンチを置くことで、更なる健康づくりになると考える。

また、コロナ禍において、コミュニティや健康増進の機会を失っている。公園に健康器具や健康遊具を設置することで、高齢者の健康増進や顔を合わせる機会が増え、地域の賑わいにつながると考えるが、市の考えを伺う。

### ●都市建設部長

市内公園の健康器具系施設は、みらい平地区のみらいの森公園、すこやか公園、絹の台地区の鐘の丘公園の3か所に、高齢者をはじめ

め幅広い世代の方々が、気軽に無理なく行える健康・体力づくりのため、背伸ばしベンチなどの施設を15基設置している。公園内への健康器具型のベンチの設置については、今後、既存遊具等の更新の際などに、ベンチも含め、健康器具系施設への入替えや増設を検討したいと考えている。

また、市では、これまでの地域の皆様の意向を踏まえ、遊具の設置や撤去を行ってきた。引き続き地域の皆様の声を伺いながら公園管理を行い、地域の憩いの場として、多くの皆様に利用していただける公園づくりに努めてまいります。

(掲載以外の質問事項)

☆中学校の制服の性差解消・選択制の導入について





## 市内の防犯カメラ運用管理状況について



中山 治

### ●中山治議員

防犯カメラの運用は、昨今の事件解決にとっても役に立っている。

自動車盗難は、昨年、茨城県全体で全国ワースト1位、防犯カメラは今や不可欠である。その設置条件は、個人情報やプライバシー保護の観点から本市では設置要綱を定めている。尊い命が救われる事が何よりも大切で、市民の生活、安全安心は保たれて行くと信じ、増設が必要と考える。

現在、稼働運用の設置数・管理運用・設置計画及びデータ閲覧など本市の活用状況を伺う。

### ●総務部長

防犯カメラの設置状況は、通学路及び市内の主要道路を中心とした街頭に36台、公共施設内の監視を目的に96台、そのほか協定に基づく民間企業の協力により駅前な

どに27台設置している。

防犯カメラの管理及び運用は、市民等のプライバシーを保護し、かつ、市内の公共の場所における犯罪及び事故の発生を未然に防ぐことを目的に要綱を定めている。

設置については、常総警察署と情報連携を密にし、必要性和プライバシー保護を十分に配慮した上で、適宜、設置場所を精査しながら整備を進めたいと考えている。

データに関する情報提供についても、犯罪捜査及び法令に基づく依頼等に限定しており、プライバシー保護に配慮した慎重な取扱いを行っている。



## ヤングケアラーについて



染谷 礼子

### ●染谷礼子議員

ヤングケアラーとは通常であれば大人が担うケア責任を引受け病気や障がいのある家族の世話や家事をする18歳未満の子どもを指している。

ヤングケアラーを早期発見できるのは学校現場となる。ヤングケアラーに対する教職員の認識を高めてもらう等、早期発見するための取組及び関係機関と連携した支援について伺う。

市として、実態調査や子どもたちの声なき声をいち早くキャッチする相談窓口等の対応も必要と考えるが市の見解を伺う。

### ●教育部長

学校現場では、ふだんから児童生徒の様子を観察することに加え、健康診断等で一人一人の状況について把握に努めている。ヤングケ

アラーと疑われる場合は本人や保護者から家庭状況を聞き取り、福祉部門及び児童相談所等の関係機関と情報を共有し、適切な支援につなげたい。また、教職員に対する研修を通して、ヤングケアラーの認知度を上げ、早期発見し、適切に支援したいと考えている。

### ●保健福祉部長

実態調査やSNS等を活用した相談窓口等対応については、令和3年3月に厚生労働省から発表された「ヤングケアラーの実態に関する調査研究報告書」の内容を踏まえて適切に対応していくとともに、国及び茨城県等の動向を踏まえ、調査研究してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆おくやみ窓口について



## DV(ドメスティックバイオレンス)と児童虐待の対応について



中村 豊

### ●中村豊議員

コロナ禍の生活でDV(ドメスティックバイオレンス)と児童虐待が社会問題化している。令和2年度の国の調査ではDV相談件数は1.6倍に増加しており、児童虐待の相談件数も過去最多を記録している。DV及び児童虐待件数の現状、相談経路及び関係機関との連携・支援体制について伺う。

また、DV及び児童虐待の相談支援を、みらい平市民センター2階の「おやこ・まるまるサポートセンター」において、どのように展開していくのか伺う。

### ●保健福祉部長

令和2年度のDV及び児童虐待件数は、前年度と比較すると増加傾向である。連携体制は学校からの通告後、原則48時間以内に市職員が学校を訪問し、虐待の状況確

認、児童の安全確認、関係機関等

から情報収集を行い、重大な場合、警察署や児童相談所等と連携を図る。また、一時保護が必要な場合は、速やかに児童相談所へ送致を行う。

「おやこ・まるまるサポートセンター」については、保健師、家庭児童相談員、保育士等の専門職を配置し、妊娠から子育て期に渡る切れ目のない支援やDV被害者支援等を展開していく。

### ●教育部長

児童虐待を早期発見、早期対応するための対策として、児童生徒等の定期健康診断などから現状を把握し、日々の健康観察に努めている。



## 家庭から出る多量ごみの処理方法について



鐘ヶ江 礼生奈

### ●鐘ヶ江礼生奈議員

引越しや遺品整理などで一時的に多量に排出されるごみの処分方法について伺う。無許可の廃棄物回収業者による不適正処理や不法投棄、多額の処分費用請求などのトラブルが全国的に多発しているが、市民が被害にあわないため、どのように周知しているのか。

一時的に多量に排出されるごみを、処理場までの運搬を許可するだけではなく、整理・分別・運搬まで一括依頼できる行政許可制度を取り入れてはいかがか。

### ●市民経済部長

ごみの排出方法の1つ目は指定の袋に入れ集積所に排出し、粗大ごみは生活環境課にて予約し粗大ごみ収集券を購入後、指定の日に排出する方法となる。2つ目は生活環境課で常総環境センターへの

搬入許可を受けたのち、市民が自

家用車などで直接搬入する方法となる。直接搬入が困難な市民のため、許可を受けた収集運搬業者が市民に代わり搬入できる制度が始まり、運用について事業者が検討している。また、無許可の廃棄物回収業者については、広報紙等で処分を依頼しないよう市民への周知啓発を図っていく。

整理・分別・運搬を一括したごみの処分については、他自治体の取組を調査、研究するとともに、現制度を進めて行く中で検討してまいりたい。





## 国民健康保険事業について



古川 よし枝

### ●古川よし枝議員

本市の国保会計の積立金残高は、令和2年度末で約7億6000万円、令和3年度予算で2億9897万円を計上したことで、令和3年度末の積立金残高は約10億5900万円にも膨らむ見込み。

被保険者は保険税の支払に四苦八苦している一方で、約1年間分の保険税をため込んでいるのは正常とは言えない。令和4年度の保険税算定は基金を活かし大幅な引下げを求めるがどうか。また、子どもの均等割の免除も求めるが市の考えを伺う。

### ●保健福祉部長

国民健康保険条例で基金の設置が規定されている。その中で基金の用途については、納付金に充てる場合、保健事業の費用に充てる場合、特別の事情がある場合とされている。市としては、激変緩和

措置額の減少や医療給付費の増大等によって被保険者へ過重な影響がある場合の影響緩和を行うためや、災害が発生した場合に対応するための財源として、基金の確保に努めている。このことから、国民健康保険税の引下げを目的に基金を活用することは、現在のところ考えていない。

### ●市長

国民健康保険税の均等割については、今後、国民健康保険運営協議会を通じて、賦課方式の見直しや税率等に加え、子どもの均等割軽減の検討を行ってまいりたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆生活保護事業について

☆放課後児童クラブ事業について

☆「生理の貧困」と生理用品の充足について

足について



## インクルーシブ公園について



岡本 昌弘

### ●岡本昌弘議員

インクルーシブとは「包み込む」「包括的な」という意味があり障がいがある子もない子も包み込み、みんな一緒に遊べる公園がインクルーシブ公園である。本市ではインクルーシブ公園をどのように認識されているのか。

一般的な公園で遊びづらい子どもたちへの配慮が施され、インクルーシブ遊具が揃った公園で、障がいの有無にかかわらず公園を通して共生社会を学ぶことができる公園が本市にも必要であると私は思うが市の考えを伺う。

### ●都市建設部長

インクルーシブの考え方は、障がい者や高齢者、子どもたち等、公園利用者、一人一人の個人差などに配慮し、障がいの有無や年齢、性別にかかわらず、多種多様な方々

に公園を利用していただくため大切なことと認識しており、先進自治体の取組、インクルーシブ遊具等の動向を注視している。

本市では、主に都市公園を中心に、バリアフリー化を進めているが、インクルーシブを考慮した施設整備には至っていない。

今後の取組として、更に公園内のバリアフリー化を進めるとともに、インクルーシブ施設についての調査研究を進め、既存遊具や設備を更新する際には、インクルーシブを考慮した遊具等の設置についても、検討したいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆コミュニティバスの一部運行

区間にフリー乗降区間を設けることについて

足について



## 介護及び看護を必要とする人への市の支援について



直井 高宏

### ●直井高宏議員

介護保険制度が2000年にスタートし、介護サービスを受けながら安心して暮らせる仕組みが定着してきたが、特別養護老人ホームは入居待機者が多く、有料老人ホームは費用が高額なため在宅での介護を選ばざるを得ない状況にもなっており、家族の負担が増えている。また、障がい者の介護についても、同様に費用面、精神面の負担は大きい。

高齢者及び障がい者の介護をしている家族への支援の現状と今後の支援への課題について伺う。

### ●保健福祉部長

本市では、介護が必要になっても安心して生活することができるよう、介護を行う家族も含め介護者に、情報提供、相談支援、経済的支援、家族介護の質の向上や地

域ボランティアの養成を目的に地域介護ヘルパー養成講座を実施している。また、情報交換や近況報告等を行える団体を紹介し、悩みや不安を抱え込まないよう支援を行っている。

今後の支援への課題については、サービスや助成制度のホームページへの掲載、パンフレットによる情報発信、高齢者や介護に関する悩み不安ごとの相談体制やケアの充実に努めていく。また、今後も

より多くの地域住民の参加を促し、地域共生社会の枠組から取り残される人がいないような体制整備を図ってまいりたい。



## 空家対策の今後の進め方について



間宮 美知子

### ●間宮美知子議員

市の広報紙で、空家対策の新しい取組等が説明され、一歩前進したことは評価する。また、市のホームページでは、空家を活用して、市営住宅を増やして欲しいという声も載っており利活用が求められる。

今年度、「空家の無料相談会」が開催されるが、所有者の悩みに寄り添う相談会にしておくことと同時に、今後増える空家対策として、「ハウスシッピング」等の大胆な新しい発想と方法を取り入れるべきであるが市の考えを伺う。

### ●都市建設部長

今年度から、より専門的見地によるアドバイスを提供するため、県宅地建物取引業協会、県建築士会、茨城司法書士会との協定を基に、各団体から相談員を派遣してもらい、「空家の無料相談会」を

実施する予定である。この相談会では、空家の悩みや不安を取り除き、今後、利活用などにより、空家が解消できるよう導いていきたいと考えている。

### ●市長

今後の取組については、空家所有者の意向を基に、「適正な管理」「利活用」「予防」の3つに重点を置いた「空家等対策計画」の改定を予定している。また、引き続き空家の解消を図るため、多面的な対策の検討と、関係団体との連携を深めながら、効果的な空家対策を進めてまいりたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆ワクチン接種が行き渡る前までのコロナ対策について

☆小中学校でのICT教育推進と同時に子どもたちの健康を守る活動について



## 「さるまい自然公園（つくばみらい市足高）」の在り方について



横田 透

### ●横田透議員

今年度、市では「さるまい自然公園」の貴重動植物の調査を行う予定だが、調査結果の取扱いをどのように考えているのか、自然保護と市民の憩いの場・子どもたちの遊び場・学びの場としての両立をどのように考えているのか等公園再生の基本的な方針について伺う。

また、当公園の再生は、同じように少子高齢化が進む他の地区にとっても、地域再生の参考になる案件だと思うが、その点について考えを伺う。

### ●市長

さるまい自然公園の貴重な自然を残すため、再生プロジェクトを立ち上げることとした。どのような植物、昆虫、動物などが生育しているのかを今年度に調査し、今

後の再生整備のベースとする。再生に当たっては、是非とも子どもたちにもかわかってもらいたいと考えており、地域の方との協働・

連携を今後も継続し、行政と地域、そして子どもたちの手で、さるまい自然公園の再生を図りたいと考えている。

今回の取組が、市内の他の地区への参考事例になるのかは、これからの取組にかかってくるのではないかと考えている。本市の貴重な財産を再発見し、それを大切に育て上げること、地域の活力を向上させ本市の魅力あるまちづくりにつなげていきたい。



## 永年勤続議員表彰

この度、次の議員に全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より、地方自治の伸張発展と市政の向上振興に貢献した功績に対し、表彰状が授与されました。

### ●全国市議会議長会

### ●茨城県市議会議長会

### 《表彰状》

古川 よし枝（議員在職20年以上）



左から、伊藤正実議長、古川よし枝議員

## 令和3年 第3回定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	9/1	2	3	4
	本会議 (開会)	休会	休会		本会議 (一般質問)	休会
5	6	7	8	9	10	11
休会	本会議 (一般質問)	補正予算 特別委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任委員会	経済常任 委員会	休会
12	13	14	15	16	17	18
休会	休会	決算特別委員会			休会	休会
19	20	21	22	23	24	25
休会	休会	休会	本会議 (閉会)			

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

### ◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口にも目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

### ◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

### ◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

### ◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

### ご意見ご感想をお寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市  
イメージキャラクター  
「みらいりんぞう」

### ◆ 市議会の傍聴について ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくことで、傍聴席に入場できますが、現在のコロナ禍により、傍聴席の間隔をあけておりますので、席に限りがございます。

また、感染症予防対策にご協力ください。

#### ■ 第2回定例会 傍聴者数 17人

傍聴者の守るべき事項があります。  
詳細は議会事務局にお問い合わせ願います。

### ● 新型コロナウイルス感染症対策のお願い ●

本会議・委員会を傍聴される際には、感染症の拡大防止のため、次のとおりご協力をお願いします。

1. マスクを着用してください。  
(マスクはご自身でご用意願います。)
2. 傍聴席の出入口にある消毒液で手指を消毒してください。
3. 当日の朝に検温し、高熱のある場合や、体調不良(だるい・咳が出るなど)の場合は傍聴を自粛願います。



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111(代表) FAX：0297-20-5760  
URL：https://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp